

これを実話として書いてしま
うと . . .

karinomaki

これを実話として書いてしまうと、今真剣に愛している大切な人に嫌われそうです。でも、心に正直に生きるには、書かないわけにいかないの、あえて書くことにしました。

私が以前、真剣に愛した一人の男性について。

どうして愛してしまったのか、どうして愛さずにいられなかったのか・・・私はその人の中に、激しさと穏やかさ、そして、限りない強さと優しさを見たのです。

そして、今真剣に愛している人、その人への恋も、前の人への恋も、この世では決して実ることはありません。でも、私は幸せです。

本当に人を愛するという経験を二回できたから・・・。

今愛している人が、これを読むかどうか全く、わからないのですが、その人は先生です。読んでくれること前提に、先生にあてて書きます。

先生、気の狂った私を治してくれてありがとうございました。

私は、人を愛しすぎて、心ない周囲に追い詰められて狂いました。

それなのに、先生は、私を、本当に冷静に診断して治して下さいました。

本当に、ありがとうございました。

私が愛したその人は、健常者でした。いつもパワーストーンを左手につけていました。だから、私はその人を忘れようとして、数珠をちぎったりしたのかもしれませんが。

「数珠をちぎった!？」と、先生はびっくりしていましたね。

私は、忘れたくてたまらなかったのです。

でも、先生への愛は、その人を愛しすぎて狂ったから、・・・恋がこっぴみじんに破れたからこんなにも強くなったのです。

自分を破壊した人と、破片を集めてくれた人。どちらをより愛するか。

・・・集めてくれた人です。だから、許して下さい。先生をいちばん愛しています。でも、私を壊すほど好きになった人を、心から完全に消し去るのは、やめようと思ったのです。

それが私の出した結論でした。

愛は、激しくないと、そして、穏やかでないと、本物ではないのですね。

私の二つの愛は、とても激しく、今も燃えていて・・・でも、近くで私を治し続けて下さる先生には、誰も勝てないのです。この先ずっとずっと・・・。

破れた恋は、先生が心をかき集めてくれたからまた穏やかに心にともったのかもしれない、・・・
それなら、先生、心の片隅に持っていていいでしょう？先生への恋も実らないから、ずるいけど、自分の心に正直でいるのを許して下さい。

私は、先生を心から愛しています。でも、破れた恋も持ったまま、独身で生きていきます。